

○グローバル人材育成教育プログラム導入事業

〔事業概要〕

県立高校に国際的な大学入学資格が取得できる日本語DP（ディプロマ・プログラム）課程を設け、国際バカロレア（IB）を導入し、グローバル化に対応できる人材を育成する。

・国際バカロレア（IB）：

国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育プログラム。国際バカロレア（IB：International Baccalaureate）は、1968年、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し国際的に通用する大学入学資格（国際バカロレア資格）を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置。

・DP（ディプロマ・プログラム）：

16歳～19歳を対象としたプログラムであり、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格（国際バカロレア資格）が取得可能。原則として、英語、フランス語又はスペイン語で実施。

・日本語DP：

DPの一部の科目を日本語でも実施可能。ただし、外国語の科目以外に1科目は外国語で履修することが必要。

1 背景

- ・H26.12に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、国際的に通用する大学入学資格が取得可能な教育プログラム（国際バカロレア）の普及拡大を図り、2020年までに国際バカロレア認定校等を2014年の33校（候補校を含む。）から200校以上に増やすとした。
- ・全国で22大学（うち国公立大学10校）がIB資格を活用した大学入試を導入。

2 事業内容

平成28年度にIBの日本語DP課程の導入を検討し、平成29年4月に国際バカロレア機構に対して候補校申請を行い、平成32年4月の認定校開設を目指す。

① IB導入検討委員会の設置

年6回開催し、カリキュラム・教育内容の研究、施設・設備の整備計画の検討などを行う。

委員4名（IB有資格者、大学有識者、IB認定校教員、県教育委員会教育監）

② IB認定校への視察

既にIBを導入している東京都立国際高校と公立で日本語DP課程を最初に導入する予定の札幌市立札幌開成高校を視察。

③ IB機構主催のワークショップへの参加

IB導入を予定している高校の管理職、授業を担当する教員の参加は必須であり、例年8月に東京学芸大学附属国際中等教育学校で実施。

④ IB認定で必要となる書籍購入

IB認定校が活用している英語教材を購入し、カリキュラム作成の検討を行う。

⑤ 候補校申請に係る経費

IB機構に対して候補校申請に必要な経費等

○本県の全日制高等学校設置状況

普通科高校

<単位制>

甲府西、日川(SSH)、都留(SSH)

<コース制を設置>

甲府東、巨摩(SSH)、白根、山梨

<専門教育学科を設置>

韮崎(SSH)、甲府一(SGH)、甲府南(SSH)、市川、吉田

<普通科のみ的高校>

甲府昭和(SGHアソシ)、富士河口湖(SGHアソシ)

総合学科高校

甲府城西、身延、上野原、富士北稜

専門高校

<農業科>

農林

<工業科>

韮崎工、甲府工、峡南

<商業科>

増穂商

総合制高校

北杜

(普通科、理数コース、総合学科)

笛吹

(普通科、総合学科、農業科)

塩山

(普通科、英数コース、商業科)

都留興譲館

(普通科、英語理数科、工業科)

国際バカロレア (IB) の教育プログラムについて

○国際バカロレア (IB) の教育内容

◇IBの教育プログラムには次の4つがある；

- ・3歳～12歳までを対象とするPYP (プライマリー・イヤーズ・プログラム)
- ・11歳～16歳までを対象とするMYP (ミドル・イヤーズ・プログラム)
- ・16歳～19歳までを対象とし、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験によりIB資格が取得可能なDP (ディプロマ・プログラム) ⇒ **今回導入**
- ・16～19歳までを対象にキャリア教育・職業教育を行うCP (キャリア関連プログラム)

※DPは、これまで英語等での実施が義務付けられていたが、日本語での実施が可能となった

◇IBの学習の特徴

- ・課題に対して解を導く過程を自分でデザインして追究していくなど、探究型の学習が徹底されている
⇒ 生徒自身が学習に対して責任をもつ
- ・一斉講義型の授業ではなく、双方向・協働型の授業が展開され、学び合う者たちのコミュニティーで課題を考察していく
⇒ 自ら予習し、課題について考える場が学校
- ・教員は教科の内容を教えるのではなく、生徒の能力を引き出す役割を担う

○日本国内のバカロレア認定校

◇DPを提供するためには、国際バカロレア機構からの認定が必要

- ・H28.6.1現在で、国内での認定校は26校。インターナショナルスクールを除いた認定校は下表のとおり。
- ・現在、候補校に指定されている学校には、札幌市立札幌開成中等学校、さいたま市立大宮西高校、神奈川県立横浜国際高校、山梨学院附属高校などがある。

※高知県、滋賀県などでも導入を検討中。

学校名	都道府県
仙台育英学園高等学校	宮城県
ぐんま国際アカデミー	群馬県
玉川学園中学部・高等部	東京都
東京学芸大学附属国際中等教育学校	東京都
東京都立国際高等学校	東京都
インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢	長野県
加藤学園暁秀高等学校・中学校	静岡県
名古屋国際高等学校	愛知県
立命館宇治高等学校	京都府
AICJ高等学校	広島県
リンデンホールスクール中高学部	福岡県
沖縄尚学高等学校	沖縄県

◇DPのカリキュラムについて

- ・6つのグループ (教科) 及び「コア」と呼ばれる3つの必修要件で構成。
- ・生徒は、6つのグループから各教科ずつ選択し、6科目を学習。

※DPの教科グループ	
グループ名	科目例
1 言語と文学 (母国語)	言語A: 文学、言語A: 言語と文化、文学と演劇
2 言語習得 (外国語)	言語B、初級語学
3 個人と社会	ビジネス、経済、地理、歴史、哲学、心理学等
4 理科	生物、化学、物理、コンピューター科学、環境システム等
5 数学	数学スタディーズ、数学SL、数学HL
6 芸術	音楽、美術、ダンス、フィルム、演劇

・「コア」とは次の3つの学習活動；

- ①課題論文 (EE) : 学習科目に関連した研究課題についての論文
- ②知の理論 (TOK) : 知識体系を吟味し、学習内容を横断的に関連付ける
- ③創造性・活動・奉仕 (CAS) : 芸術、身体的活動、ボランティア等の体験的な学習

※学校の評価はレポート等が中心。IB資格は、DPカリキュラムを全て履修し、IB試験及び内部評価の成績で取得 (45点満点で24点以上)。

○IBを活用した大学入試選抜の実施状況

◇海外の大学入試における取扱い

- ・大学入学資格として幅広く受け入れられている他、IB試験のスコアが活用されるケースもあり、英国では入学オファー等を行う際の目安として活用、米国の選抜制の高い大学等ではIBの履修を考慮するケースも多く見られる。

◇国内の大学入試における活用

- ・AOや推薦入試等の出願資格の一つとし、IB試験のスコアとともに、必要に応じて小論文、面接などを総合して選抜を行っている例が見られる。

※IBの全科目ではなく、一部科目の履修を資格とする大学も見られる。

導入済み大学 (22大学)		導入予定大学/検討中 (22大学)	
筑波大学	工学院大学	北海道大学	京都工芸繊維大学
東京大学	国際基督教大学	東北大学	広島大学
東京外国語大学	順天堂大学	千葉大学	九州大学
京都大学	上智大学	東京医科歯科大学	熊本大学
大阪大学	玉川大学	東京芸術大学	長崎大学
岡山大学	東洋大学	東京工業大学	芝浦工業大学
鹿児島大学	法政大学	お茶の水女子大学	上智大学
国際教養大学	立教大学	長岡技術科学大学	創価大学
横浜市立大学	早稲田大学	金沢大学	明治大学
大阪市立大学	関西学院大学	名古屋大学	中京大学
慶應義塾大学	立命館アジア太平洋大学	豊橋技術科学大学	立命館大学

国際バカロレア (IB) の日本語ディプロマプログラム (日本語DP) 認定校へのスケジュール (案)

年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32～
認定手続き		<p>導入検討期間</p> <p>国際バカロレア機構によるワークショップ開催 8月</p>	<p>候補校申請 4月</p>	<p>候補校期間</p> <p>候補校認定 9月</p> <p>指導助言</p> <p>認定申請 5月頃</p> <p>審査</p> <p>認定 10月頃</p>	<p>生徒募集開始</p>	<p>バカロレア課程の開設</p> <p>入学生受入 4月</p>
			5ヶ月	9ヶ月	1年3ヶ月	
		<p><候補校申請までの必須事項> 学校管理者向けの「アドミニストレーター・ワークショップ」カテゴリ-1に参加すること。</p>				
主な取組内容		<ul style="list-style-type: none"> IB導入検討委員会の開催 配置する人材の検討 施設・設備整備計画の検討 IB機構主催の教員研修の参加 IB認定校への視察 カリキュラムの検討・開発 	<ul style="list-style-type: none"> IB導入検討委員会の開催 教員の配置計画の検討 施設・設備整備の実施 IB機構主催の教員研修の参加 IB認定校への視察 指導内容の検討 コンサルタントの指導への対応 	<ul style="list-style-type: none"> IB導入検討委員会の開催 教員の配置 施設・設備整備の実施 IB機構主催の教員研修の参加 IB認定校への視察 指導内容の策定 IB機構からの指導への対応 	<ul style="list-style-type: none"> 教員の配置 IB機構主催の教員研修の参加 授業の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 教員の配置 IB機構主催の教員研修の参加 教材・教具の整備